

2022 年 12 月 2 日

各 位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社



雪印メグミルク株式会社が発行するグリーンボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下当社)は、このたび、雪印メグミルク株式会社が発行するグリーンボンド⁽¹⁾(5 年債 50 億円、以下本社債)の引受けにおいて事務主幹事及びストラクチャリング・エージェント⁽²⁾を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

雪印メグミルクグループは、創業の精神「健土健民」の志に基づき、酪農乳業に関わるバリューチェーンのいたるところで生み出される価値の提供によって、現代の様々な社会課題の解決を図り、健全で豊かな環境を保全し、将来世代にも継承することができる持続可能な社会の構築を目指しており、本社債による調達資金は、重要課題(マテリアリティ)の一つである「環境負荷の低減」に資する設備に充当されます。

本社債は、ICMA グリーンボンド原則 2021、環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより適合性について評価を取得しています。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、そして脱炭素社会への移行に関する事業を資金使途とするトランジションボンドの発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名 称	雪印メグミルク株式会社第 2 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
発 行 年 限	5 年
発 行 額	50 億円
利 率	0.460%
発 行 日	2022 年 12 月 8 日
償 還 期 限	2027 年 12 月 8 日
利 払 日	毎年 6 月 8 日及び 12 月 8 日
資 金 使 途	以下の環境負荷の低減に資する設備投資に充当 ① ホエイやホエイの有用成分回収工程で発生する副産物のバイオマスをメタンガス化する設備の導入:大樹工場 ② 廃棄物(汚泥)削減に資する排水処理設備投資 排水処理設備更新資金:磯分内工場、大樹工場 汚泥減容化設備導入資金:野田工場 汚泥乾燥設備導入資金:大樹工場
取 得 格 付	A-(株式会社格付投資情報センター)
主 幹 事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 みずほ証券株式会社 大和証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

- (1) グリーンボンドとは、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)が定義する「グリーンボンド」の特性に従ったものであり、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券
- (2) フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンド等の発行支援を行う者

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定／SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以 上